

一日目 平成二十九年五月二十七日(土) 午前九時半始
二日目 平成二十九年五月二十八日(日) 午前九時始

第六十八回

筥宝会

於・石川県立能楽堂

電話・二六四・二五九八

御挨拶

第六十八回篁宝会大会を本年も風薫る頃に催せられること、至上の幸せと、会員一同感謝しています。

本年は一日目は謡と仕舞を中心にし、二日目は舞囃子や能に加え、仕舞や謡も演ずる番組にしました。

能「船弁慶」にて初シテを勤める早崎千春さんは、小学校四年生から氷見で稽古を始めた方です。是非金大の能楽部（宝生会）に入りたいと受験勉強に力を入れ、めでたく合格。勿論、入学後はサークルで謡、仕舞、小鼓に埋没。氷見の菊池恭子さんと「松風」や「熊野」のツレも演じました。

卒業後は富山県の高校教諭として活躍、現在の氷見高校では氷見学の一環として仕舞「藤」等を稽古する傍ら、能への魅力を高校生に語りつけています。

そして悲願だった氷見高の生徒を金大宝生会へ送る目標も達成し、漸く、シテを舞うことを決意なさいました。

子方義経は、慈善能「七騎落」で頑張った富田直明君に、ワキの弁慶にはシテと同じ頃に早稲田大学でワキ方サークルだった北島公之先生にお願いしました。

素謡「翁」を始め、秘曲「姨捨」や蘭曲「飛鳥川」大曲

「求塚」等々きら星のような番組が出来あがりました。

皆様是非、お友人お誘い合わせて能楽堂へお運びください。会員一同お待ち申し上げます。

一日目平成二十九年五月二十七日(土) 午前九時半始

番 組

(素 謡)

翁

義本 高明

宮下 友文

(地謡)

榎本 俊博
長野 裕
榎 藪 俊彦
松島 維成
畑田 好弘

高 砂

長野 裕

榎本 俊博

橋 弁慶

岩城 博之
中島 範男

(地謡)

安村 俊幸
新甫 清蔵
越島 良三
中川 敏三
法録 信明
柴野 英雄

杜 若

中川百合子

堀 順子

(地謡)

坂元 倫子
西村 智子
竹中 紀子
三須 啓子
岡田 睦子

藤

村谷 和子

戸田 淑子

(地謡)

村島 康子
池田登美子
谷田 晶子
布施美枝子

花 月

竹中 紀子

小野田佳恵

(地謡)

堀 順子
今村 良栄
久村 玲子
畔柳萬城子
中川百合子

胡 蝶

村島 康子

布施美枝子

(地謡)

村谷 和子
西村紀代子
木戸 玲子
戸田 淑子

東北

谷田 晶子

(素 謡)

西村 智子

(地謡)

岡田 倫
安田 嘉子
南部 光枝
小野田 佳恵

半 部

三須 啓子

畔柳 萬城子

(地謡)

有本 順子
任田 隆子
喜多 紀子
八代 啓子

遊行柳

きり

(仕 舞)

藪 俊彦

(地謡)

谷田 晶子
任田 隆子
平田 照子
土川 喜枝
小柳 和子
今村 良栄

鷺

長野 裕

(素 謡)

小柳 健二
宮下 好文

(地謡)

畑田 好弘
小柳 健二
長野 清裕
中村 俊博
宮本 友文

(仕 舞)

桜川

シ

藤井 千秋
堀 桂子

(地謡)

山崎 健
藪 俊彦
川島 英治
富田 孝

猩々 殺生石

谷田 祐衣
杉岡 浩樹

高砂 経政

シ

木戸口 郁子
西村 智子

藤 末松

キ

末松 洋子

高野物狂

シ

依 世婦

(地謡)

山崎 健
藪 俊彦
川島 英治
中村 清

羽衣 葛

キ

戸田 淑子
村島 康子

高砂 新甫 清蔵
 老松 法録 信明
 胡蝶 岩城 博之
 養老 畑田 好弘
 (地謡) 山崎 健
 數 俊彦
 川島 英治
 長野 裕

田村 (素謡)
 柴野 英雄
 藤井 千秋
 (地謡) 佐々波善三
 石田 晋一
 吉本 正彦
 義本 高明

俊寛 山崎 利男
 中川 敏三 新甫 清蔵
 (地謡) 富田 良三
 越島 孝
 中村 清
 法録 信明

弱法師 (仕舞)
 木谷 貴久
 谷田 晶子
 坂元 倫子
 (地謡) 山崎 健
 數 俊彦
 川島 英治

小加茂 吉本 正彦
 吳服 小柳 健二
 (地謡) 長野 裕
 有本 順子
 喜多 紀子

鞍馬天狗 (連吟)
 義本 高明
 (地謡) 任田 隆子
 中瀬みさを
 八代 啓子

藤 木戸口 郁子
 末松 洋子
 俵 世婦

熊野 法録 信明
 越島 良三
 中川 敏三

千手 中瀬みさを
 宮越 圭子
 谷野 恵美子

草紙洗

(連)

吟

八代 啓子

喜多 紀子

任田 隆子
中瀬 みさを
有本 順子

杜若

岡田 睦子
谷田 晶子
畔柳 萬城子
坂元 倫子

羽衣 (仕)

舞

富田 孝

誓願寺 (独)

(独)

吟

中瀬 みさを

楊貴妃

岡田 倫

(連)

吟

宮下 友文
榊本 俊博
松島 維成
長野 裕

景清

義本 高明
畑田 好弘

松風

吉本 正彦
石田 晋一
富田 孝
佐々波 喜吉

姨捨

富田 孝
上村 彌壽男

以上

—三時半頃終了予定—

(地謡)
中村 英治
川島 俊彦
敷山 健裕
長野 裕

—二時頃—

二日目平成二十九年五月二十八日(日) 午前九時始

番組

(素謡)

鷺

森 昌秋
田中 浩

菊地 誠

(地謡)

小柳 健二
富田 孝
中村 清
長野 裕
大間 豊光
吉本 正彦
山岡 道直

松金 誠喜
中島 哲郎
田中 透

(連吟)

竹 雪

多田 弘美
宮崎 君子

山代紀久代
柏山 知子

多田芙美子
泉 準子
横川 節子
明石 啓子

(仕舞)

東 北

向井由美子

松本 博

吉野 静

出村 和子

藪 俊彦
川島 英治

鶉 飼

大森 義裕

中村 清

実 盛

洗わせてクセ

大間 豊光

(地謡)

松本 博
藪 俊彦
渡邊 茂人
長野 裕

杜 若

クセ

浜元 忠子

(地謡)

栗山 静子
谷内 玲子
早崎 千春
松田 若子
出村 和子
森越 貞子
向井由美子

(舞囃子)

敦

盛

倍は

山岡道直 田中一義
住駒 俊介

江野 泉

(地謡)

渡邊 茂人
金森 秀祥
松本 博

三

輪

とても

八代啓子 飯嶋六之佐
住駒 俊介

麦谷清一郎
室石 和夫

(地謡)

高橋 右任
藪 俊彦
川島 英治

半

蔀

クセより

岡田睦子 飯嶋六之佐
住駒 俊介

江野 泉

(地謡)

広島 克栄
渡邊 荀之助
藪 俊彦

紅葉狩

さなきだに

木戸 玲子 田中一義
住駒 幸英

室石 和夫

(地謡)

高橋 右任
広島 克栄
渡邊 茂人

(連吟)

杜若

栗山 静子 出村 和子
森越 貞子 早崎 千春
谷内 玲子 菊地 恭子
向井由美子 浜元 忠子

(仕舞)

班女

クセキリ

畔柳萬城子

(地謡)

渡邊 茂人
渡邊 荀之助
金森 秀祥

雨月

小柳 和子

(地謡)

松本 博

飛鳥川

平田 照子

(地謡)

今村 良栄
土川 喜枝
南田 光枝
任田 隆子
小柳 和子
木戸 玲子

(舞囃子)

藤

クセより

村谷 和子
住駒 俊介

飯嶋六之佐
江野 泉

(地謡)

明石 啓子 泉 準子
山代 紀久代 早崎 千春
多田 弘美 松田 若子
宮崎 君子 多田 美子
横川 節子 柏山 知子

山

姥

そもそも

森田 喜一
住駒 幸英

田中 一義
江野 泉

(地謡)

金森 秀祥
渡邊 茂人

天

鼓

打ならず

西村 紀代子
住駒 俊介

飯嶋六之佐
室石 和夫

(地謡)

渡邊 茂人
金森 秀祥
松本 博

熊

坂

いうよう

今村 良栄
住駒 幸英

田中 一義
江野 泉

(地謡)

高橋 右任
川島 英治

(連 吟)

大原御幸

久村 玲子
南部 光枝
西村 紀代子
池田 登美子

邯

鄆

欽めばパンシキ

有本 順子
住駒 俊介

田中 一義
江野 泉

(地謡)

藪 俊彦
渡邊 荀之助
高橋 右任

柏

崎

後シテ

喜多 紀子
住駒 俊介

飯嶋六之佐
室石 和夫

(地謡)

渡邊 茂人
川島 英治

(舞囃子)

花月

吉野竜田

長野

裕

田中一義
住駒 俊介

室石 和夫

(地謡)

川島 英治
高橋 右任
松本 博

遊行柳

中村

清 飯嶋六之佐
住駒 幸英

麦谷 晓夫
室石 和夫

(地謡)

広島 克栄
金森 秀祥
松本 博

弱法師

任田 隆子

田中一義
住駒 俊介

室石 和夫

(地謡)

高橋 右任
渡邊荀之助
川島 英治

—三時頃—

(独吟)

辛都婆小町

加野金次郎

(能)

船弁慶

平知盛
静御前

早崎

千春

舟慶北島

公之

大鼓 飯嶋六之佐
小鼓 住駒 幸英

太鼓 小柳 和子
笛 江野 泉

義経 富田 直明

関・船頭炭 哲男

従者 平木 豊男

後見 藪 俊彦
渡邊 茂人

坂本 義明 高橋 右任
安村 俊幸 金森 秀祥
(地謡) 北川 祐一 渡邊荀之助
森田 喜一 広島 克栄
大森 義裕 松本 博

以上

—四時半頃終了予定—

△観能メモ▽

◇「入場無料」でございます。御同好お誘い合せ御来場下さいませ。

◇時間は推定につき多少の遅速お含み下さい。御出演の方はおくれぬように、御出演一番前に楽屋に入るように御留意下さい。

◇休憩室(食堂)にてお茶の用意がしてあります。
季節の花寄せも行います。お抹茶一服どうぞお召しあがり、おくつろぎ下さい。

篁 宝 会

〒
921-8148

金沢市額新保一四八四一 藪 俊彦カ
電話 二九八二二八番

